

所属センター		組合員番号 ※必須(番号の記入間違いにご注意ください)							
<input type="checkbox"/> 柏	<input type="checkbox"/> 印西	<input type="checkbox"/> 松戸	<input type="checkbox"/> 習志野						
<input type="checkbox"/> 千葉	<input type="checkbox"/> 東金	<input type="checkbox"/> 野田	<input type="checkbox"/> 稲毛(キューブ館山含む)						
コース	用紙提出日	年	月	日	回答	要	・	不要	
記入欄									
 <p>こちらからもお問い合わせできます</p>									
商品についてのご連絡は、以下もご記入ください。									
配達日 カタログ企画回	年 月 日 (月 回)			(パルシステム記入欄)					
商品名 青果は産地名も				受付	リーダー/担当者	電算	責任者		
商品分類	青果 / 冷蔵 / 冷凍 / 常温 / 雑貨 / その他()								
注文番号	単価(税込)	数量							

キリトリ ✂

Pal Green Farm 通信

パルシステム千葉、初の直営農場
若い生産者が試行錯誤の毎日です。

2026年1月号
(文：椎名農場長)

◆ 真冬の厳しさの中にも希望の光 堆肥づくりが順調です ◆

冷たく乾燥した強風に、舞い上がる砂埃。手袋をしなければ手はガサガサで甲は荒れ、指先はたちまちあかぎれに。サングラスをしなければ目に砂埃が入り、マスクをしなければ乾燥して口が開けづらくなってしまいます。冬は、夏とはまた違った自然の厳しさを感じる季節です。畑の周囲はという雑草が枯れ、土色が目立ちます。朝方は一面真っ白で、とくに1月に入ると8時を過ぎても作物が解凍されず、別の作業をしながら解けるのを待つことになります。こうした日々を過ごす中で、気づくことがあります。曇りや雨の日は朝が暖かく、よく晴れている日は朝が冷え込み凍結することが多くなります。これは「放射冷却」という現象です。日中は逆で、晴れた方が暖かくなり、曇っていれば気温が上がります。雲には地表の「保温効果」と、太陽熱の「反射効果」があることがよくわかります。



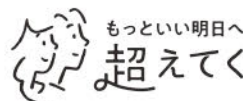
堆肥温度 62°Cを記録

温度が上がるといえば堆肥づくりに進展がありました。堆肥の温度が62°C近くまで上がり、素手では熱くて耐えきれないほどです。温度上昇から1カ月程度で50~40°Cくらいまで低下し、積もった雪が解けないような寒い日でも堆肥内部は50°C弱を維持しています。近隣の動物がぬくもりを求めて堆肥に上った形跡も見られました。「発酵熱」のエネルギーはすごいです！

PGF 通信バックナンバーやレシピ、お問い合わせはこちら ▶

【今後の供給予定(テーブルの色)】

小松菜(緑)、ぺか菜(白)、チンゲン菜(赤)、みず菜(黄)、ルッコラ(黒)、グリーンリーフレタス、サニーレタス、人参、春菊



パルシステムは
第1回「ジャパン
SDGsアワード」を
受賞しました



Palnote

生活協同組合パルシステム千葉 <https://www.palsystem-chiba.coop>

2026年
2月2回
2026.1.26発行
vol.202

学力の基本となる ものです

教員をしているので今でも教科書が相棒です。それにしても、時代が変わっても This is a pen のようないつ使うんだ、その英語！みたいなフレーズがなくならないのが不思議です。
(みなさん/千葉市)

物語の世界へ

新学年になって国語の教科書をもらうと、まず最後の長編の物語を読むのが楽しみでした。3学期にやっと学べるときにはワクワクしたものです。
(T.Y.さん/船橋市)

同じ物語でも

私が小学生のころに勉強した物語が長男の国語の教科書にも載っていて、とても懐かしさ感慨深いです。改めて読み返すと違った視点から読み取れたり、自分の価値観の変化に気づいたりして面白いです。
(kuuさん/松戸市)

戦後間もない時代

小学生だった四国・今治市の私たちは、学年が修了したら教科書は近所の先輩から次々と譲り受けて、お古を使わせていただいていた。今振り返ると、モノを大切にしていたことは良き思い出です。(H.Y.さん/佐倉市)

みんなの おしゃべりCafe

minna no osyaberi cafe

今号のテーマ 教科書にまつわる話

アリストテレスの中庸

高校の倫理の教科書に出てきて、何事も極端にならず、ちょうどいいバランスを取ることが大事だという教え。今は子育てをする中で、焦らず完璧を求めすぎないように、この言葉を思い出すことがあります。
(はちさん/浦安市)

不思議の国ニッポン

小学校で英語を教えています。4年生の内容に、海外の小学生の持ち物を紹介する映像があり、教科書を持っていく国は一つありませんでした。子どもたちは「ずるーい！」と大合唱(笑)。確かにわが子のときも、こんなに重くて大丈夫か?と思ったものでした。
(baby_loveさん/印西市)

パラパラ漫画

小学生のころクラスで流行り、私も教科書の端っこに描いてました。時を経て娘と実家の掃除をしていたら教科書が見つかり、ちゃんとお勉強しないといけないんだよ!と注意されてしまいました(笑)。
(りんごまさん/山武市)

数学の教科書を失くして

家族総出で探しても探しても見つからず、遠くの指定本屋さんに在庫確認し、親に車で連れていってもらい購入。それからすぐ、あれほど探したはずなのに本棚から出てきました。ゴメンナサイ、お父さん!
(さおりんさん/印西市)

地図帳が好き

いまだに中学生のときの地図帳を持っています。今はGoogleマップでどこへでも行けるような感覚になりますが、地図帳を見ながら想像を膨らませるのが好きです。
(みみむむさん/市原市)



イラスト 広報サポーター たぬぼんぼんぼんさん

募集中のテーマ

大型連休

あなたはレジャー派?帰省派?のんびり派?大型連休に思うこと、やりたいことや思い出など何でもお寄せください。

▶ 応募はこちらから! [2/22(日)〆切]

投稿をお待ちしています!



掲載者には
300
ポイント
プレゼント!